

血液内科に通院または入院された（通院または入院されている） 患者さまへ

当院では、以下の臨床研究（多施設共同研究）を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録などをまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名]

「未治療 CD5 陽性びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫に対する Pola-R-CHP 療法の有効性・安全性を検討する後方視的研究」

[研究機関] 埼玉県立がんセンター

[研究機関名・長の氏名] 別府武

[研究責任者名・所属] 関口康宣 血液内科

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

JA 北海道厚生連 札幌厚生病院 血液内科
石尾 崇
北海道札幌市中央区北 3 条東 8 丁目 5 番地
電話：011-261-5331（代表）

[共同研究機関]

札幌厚生病院、北海道大学病院、愛育病院、北海道がんセンター、釧路ろうさい病院、札幌北楡病院、市立札幌病院、北見赤十字病院、帯広厚生病院、市立函館病院、市立旭川病院、斗南病院、勤医協中央病院、手稲溪仁会病院、天使病院、旭川厚生病院、旭川医科大学病院、札幌医科大学附属病院、亀田総合病院、愛知医科大学病院
埼玉県立がんセンター

[研究の目的]

本研究は、根治を目指した初期治療が施行されたびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫症例の他施設横断的調査を行う事により、本邦の実臨床の場において、未治療 CD5 陽性びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫に対する Pola-R-CHP 療法の有効性・安全性を検討することを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さま
2022 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの間に本研究に参加する施設に通院又は入院し、Pola-R-CHP 療法が施行された成人発症初発びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の患者さま

○利用する情報

カルテ情報（ID、生年月日、性別）、疾患情報（治療歴、病理検査結果、臨床病期、治療前の疾患特異的な採血データ、疾患特異的な身体データ）、初回化学療法の内容/開始日/治療効果、再発/再発日、最終転帰 など

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、ご本人と直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際もご本人と特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

埼玉県立がんセンター
血液内科・科長兼診療部長
担当者 関口康宣
埼玉県北安達郡伊奈町小室 780
電話：048-722-1111